

企画展示 昭和南海地震から 80 年

1946 年 12 月 21 日午前 4 時 20 分頃、高知県の南沖でマグニチュード 8 の巨大地震が起き、土佐清水では死者 7 名、負傷者 7 名を始め、建物、港湾、道路などに大きな被害がありました。この地震は 100 年から 150 年の間隔で繰り返し発生する南海トラフ巨大地震のひとつで昭和南海地震と呼ばれています。地震発生から 80 年。改めて昭和南海地震がどんな地震だったのかを振り返る企画展示をこの秋「竜串ビジターセンター うみのわ」で開催します。次の南海トラフ巨大地震に備えるきっかけとなれば幸いです。

開催にあたって高知地方気象台、室戸ユネスコ世界ジオパークと相談を進めており、詳しい日程などは改めてお知らせします。

イベント 実施レポート シール de 防災バッグづくり

7 月 21 日～26 日、夏休みのイベントとして「シール de 防災バッグづくり」を実施しました。期間中の 6 日間で、小さいお子さんから大人まで、21 人の方が参加してくれました。

イベントでは具体的な場面を想定しながら、リュックサックの絵が描かれた台紙にさまざまな防災備品のシールを貼って、自分にぴったりの防災バッグをつくりました。小さいお子さんたちも、シール貼りを楽しみながらも、「着替えはなくてもがまんできる」「水は大事」「あまり重いと持って逃げれん」など、もしもの備えについて真剣に考えて取り組んでくれました。

このイベントは 11 月に行われる「体験し、みずから学ぶ防災フェスタ in SATOUMI」でも実施予定です。



↑参加者の皆さんがつくった防災バッグ。それぞれの事情によって必要なものも様々。

発行

一般社団法人土佐清水ジオパーク推進協議会 〒787-0450 土佐清水市三崎 4032-2
TEL 87-9590 MAIL geopark@tosashimizu-geo.jp

web



— JA 高知県 幡多地区からのお知らせ —

ちいさな畑で、 ちょっといい暮らしを。

参加費
無料
お気軽に
どうぞ♪

「無理なく、小さく始めれる農業があります」
農業に興味はあるけれど、
「初期投資が高そう」「体力的に不安」
そんな理由で一歩踏み出せていない方へ。

今回ご紹介するのは、家庭菜園ではなく、JA への出荷・販売を目指す農業です。
今の仕事を続けながら無理のない規模で始め、将来は農業を新たな生きがいや収入につなげることが出来ます。これからの暮らしや働き方を考えるきっかけとして、まずは兼業農家から始めてみませんか？

露地シトウ栽培暦 ●: 圃場準備 ▲: 定植 ■: 収穫期間

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
●									
▲									
■									

たとえばシトウなら…

売上 126 万円
.....
必要な経費 -72 万円

手元に残るお金 =
54 万円 / 年
※ JA 高知県 試算モデル
(3a/180本・露地シトウ)

ご紹介するのは、こちらの 1 品目。

— ① 野菜 — 露地 シトウ

小さな面積で
無理なく
始められます。

こんな方、お待ちしています

- ✓ 年金にちょっとプラスを
- ✓ 生活費にちょっとプラスしたい若者世代
- ✓ 老後の楽しみとして農業を
- ✓ 小さい面積から出荷・販売に挑戦したい

説明会のご案内

日 時 / 2026 年 10 月 9 日 (金) 18:00 ~ 19:00
会 場 / JA 高知県 幡多地区
三崎出張所 2 階会議室
住 所 / 高知県土佐清水市三崎浦 1-6-7
ご案内 / 露地シトウ



お申込・お問い合わせはこちらまで

— ① — はた 営農センター

TEL :
0880-31-5301
FAX :
0880-31-5602

— ② — 地区本部 営農指導課

TEL :
0880-34-7638
FAX :
0880-34-5563

— ③ — 三崎出張所 販売課

TEL :
0880-85-0302
FAX :
0880-85-0305